



5-6 下水道の整備と普及

衛生的で快適な生活環境を確保するため、下水道施設の計画的な整備と維持管理を進めます。

■ 施策の展開内容

衛生的で快適な生活環境を確保し、災害に強い下水道とするため、下水道施設の計画的な整備と維持管理に努めるとともに、耐震化を進めます。

また、将来にわたって安定した下水道事業としていくため、健全経営に努めます。

■ 現状と課題

- 本市の令和2年度末時点における、全体計画面積に対する整備済み面積の割合を示す下水道整備率は57.1%、市内の人口に対する供用開始区域内の人口の割合を示す普及率は84.6%です。今後も、下水道整備を計画的に進めていく必要があります。
- 供用開始から50年が経過した下水道管路が約10%あり腐食や破損など、劣化・老朽化の進行している箇所が確認されています。管路の適切な更新とともに、地震などへの対策を進める必要があります。
- 今後、人口減少などにより、下水道使用料の減収が予想されます。中長期的な視点に立った計画的な経営基盤の強化と財政マネジメントの向上などに取り組んでいく必要があります。

■ 主な取組

下水道の整備と普及

- 下水道事業を安定的に経営していくため、自らの経営を的確に把握し、健全経営に努めます。
- 老朽化施設の改築・修繕や雨水の浸入対策など、計画的かつ効率的に維持管理を進めるとともに、既存施設の耐震化やマンホールトイレの整備を行います。
- 衛生的で快適な生活環境を確保するため、市街化区域内の下水道整備を計画的に進めます。

■ 施策指標

目標値	現況値	目標値	備考
下水道の整備率	57.1% (R2)	59.6%	下水道の整備済み面積/ 下水道の全体計画面積
下水道の普及率	84.6% (R2)	87.4%	下水道の供用開始人口/ 市内の人口
重要な ^{かんきよ} 管渠の地震対策実施率	38.0% (R2)	72.8%	
水洗化率	99.02% (R2)	99.07%	水洗化人口/下水道の供 用開始人口
経常収支比率	111.0% (R2)	117.0%	経常収益/経常費用
下水道使用料の徴収率	99.49% (R2)	99.55%	現年度分のみ
受益者負担金の徴収率	99.01% (R2)	99.10%	現年度分のみ

■ 施策の満足度・不満足に関する指標（現況値は令和元年の市民アンケート結果を記載）

【下水道整備の推進】

※令和元年に実施した市民アンケートで「重要」「やや重要」と回答した人の割合 81.5%

指標名		現況値	目標値	備考
満足している人の割合（市全体）		46.3%	57%	「満足」「やや満足」と 回答した人の割合
不満を感じている 人の割合	我孫子地区	6.4%	8.9%以下	「不満」「やや不満」と 回答した人の割合
	天王台地区	9.0%		
	湖北地区	13.5%		
	新木地区	9.6%		
	布佐地区	10.2%		